

科目名 画像解剖学

2単位 60時間 昼間部1年 前・後期 担当講師 寺西 幸光

教育目標

診療放射線技師として必要な画像解剖学の知識を教授する。

使用教材 若葉マークの画像解剖学 磯辺知範編 メジカルビュー社

推奨参考書

出欠確認方法 点呼 試験 有 評価方法 試験、受講態度、出席状況、小テスト

授業概要（前期）

- 1回 ガイダンス、X線画像、X-CT、MRI、USの基礎
- 2回 頭蓋骨の解剖生理
- 3回 頭部X線画像①
- 4回 頭部X線画像②
- 5回 頭頸部血管、胸部血管の解剖
- 6回 頭頸部血管造影
- 7回 脳の解剖生理
- 8回 頭部X-CT①
- 9回 頭部X-CT②
- 10回 頭部X-CT③
- 11回 頭部X-CT④
- 12回 頭部MRI
- 13回 脊椎、脊髄の解剖生理
- 14回 脊椎X線画像、脊髄MRI
- 15回 前期まとめ

授業概要（後期）

- 1回 頸部の解剖生理、頸部X線画像
- 2回 頸部X-CT、US
- 3回 胸部解剖、胸部X線画像
- 4回 腹部解剖、腹部X線画像
- 5回 胸腹部血管解剖、胸腹部血管造影
- 6回 胸部X-CT①
- 7回 胸部X-CT②、心カテ、心臓US
- 8回 心カテ、心臓MRI、US
- 9回 腹部X-CT①
- 10回 腹部X-CT②
- 11回 腹部MRI、US、骨盤X-CT、MRI
- 12回 上肢下肢X線撮影、肩関節MRI、膝関節MRI
- 13回 疾患画像①
- 14回 疾患画像②
- 15回 後期まとめ

【実務経験】

診療放射線技師として総合病院などで9年間勤務。医療機関での実務経験をもとに、画像の成り立ち、画像の色（画像コントラスト）の意味、正常画像、疾患画像について話します。